年末のごみと資源は 12月29日(金)まで 通常収集

年末のごみと資源の収集は、12月29日（金）まで通常どおり行います。年始は1月4日（木）から収集を開始します。収集が休みの間に出たごみや資源は、各家庭で保管してください。

◆粗大ごみの収集は

年内中に収集できる粗大ごみの受付は、12月20日（水）で終了します。21日以降に受け付けしたものは、年明け以降の収集となります。

申込み　小平市粗大ごみ受付センターへ☎03（5715）1774

受付時間　月曜～土曜日（祝日を含み、12月29日～1月3日を除く）　午前8時30分～午後6時

※電話番号をお確かめのうえ、おかけ間違いのないようお願いします。

※インターネットでも粗大ごみの申込みができます。詳しくは、小平市ホームページをご覧ください（年内収集の申込みは12月20日の午後6時で締め切ります）。

◆粗大ごみの持ち込みは

直接、清掃事務所（中島町）へ粗大ごみを持ち込む場合は、12月27日（水）までに、問合せ先へ申し込んでください。

問合せ　ごみ減量対策課☎042（346）9535

年末年始のごみと資源の収集日

	西地区 中島町、上水新町、たかの台、小川町、栄町、小川西町、小川東町、上水本町、上水南町、津田町、学園西町	東地区 喜平町、学園東町、仲町、美園町、回田町、御幸町、鈴木町、天神町、大沼町、花小金井南町、花小金井
12月28日(木)	新聞紙、雑誌・雑がみ 段ボール、古布・綿布団	燃えるごみ
12月29日(金)	燃えるごみ	燃えないごみ
12月30日(土)～1月3日(水)は休み		
1月4日(木)	新聞紙、雑誌・雑がみ 段ボール、古布・綿布団	燃えるごみ

くみ取りなどの申込み締切日（年内処理）

くみ取り便所、汚水・雑排水のくみ取り	12月22日(金)
浄化槽の清掃	12月22日(金)

事業系有料ごみ処理袋などの販売受付日

年内配達の申込みは12月28日(木)まで	年始の配達は1月5日(金)から

※袋とひもの注文は、小平市清掃事業協同組合 ☎・FAX 042(348)7750へ。

拠点回収（牛乳パック、白色トレイ）

年末の回収	12月27日(水)まで	年始の回収	1月5日(金)から

※協力店のみ、年末・年始に臨時回収を行います。

市長のひとこと

節目

最近は盆も暮れもないと言われる。

確かに今の社会は、皆、忙しく働き、切れ目がなくなっている。

かつては盆や暮れなどは、貧富の差なく誰もが等しく仕事を休みにした。遊びの少ない時代の中で、家族や集落において、さまざまな行事を行い、日ごろの疲れを癒したのだと思う。

しかるに現代社会は、すべてに恵まれてはいるが、大切な休息のための節目がない。

今年はそんなことを考え、年末年始はゆっくりとリフレッシュするための時間としたい。

小平市長　小林正則

技能功労者 晴れの表彰

市の産業振興に貢献した技能功労者の表彰式が、11月16日に市役所で行われました。

今年は、技能職（業種別）団体などから推薦を受けた16人に、市長から表彰状と記念品が贈呈されました。受彰者は、いずれも30年以上の長年にわたり同一の技能職に従事され、卓越した技能を持った方で、後継者の育成とともに同業者および後進の模範となっています。表彰状を受けられた方は、次のとおりです（敬称略、五十音順）。

▽穴澤庄次、池島宮一、近藤英治、齋田楊祐、佐藤武人、篠﨑利男、鈴木ミヨ、角田照彦、土野源、兵藤英夫、福田宇吉、古橋宏一、湊洋行、横田宣喜、渡辺幸男、渡邊守光

〈産業振興課〉

文化財保護審議会委員を募集

教育委員会の諮問機関として、文化財の保護に関することを調査・研究、審議する小平市文化財保護審議会委員を募集します。

応募資格　次のすべてに該当する方

▽市内在住の20歳以上の方

▽文化財にかかわりがあった方または現在かかわっている方で、深い関心のある方

▽年4回程度、平日の午後に市役所で開催する審議会に出席できる方

※他の審議会などの公募委員は応募できません。

募集人数　2人

任期　平成19年4月1日～平成21年3月31日

報酬　1万2千円(日額)

申込み　1月31日（水）までに、「これからの文化財保護のあり方について」をテーマにした作文（8百字程度）に、住所、氏名、性別、電話番号を記入のうえ、問合せ先へ（送付、ファクシミリ、電子メール可）

※委員については、選考審査会で決定し、結果を全員に通知します。

※応募作文の著作権は、小平市に帰属し、返却しません。

問合せ　生涯学習推進課☎042(346)9501、FAX 042(346)9578、✉syogai-gakusyu@city.kodaira.lg.jp

図書館協議会委員を募集

小平市の図書館が行う図書館奉仕について、館長に意見を述べる小平市図書館協議会委員を募集します。

応募資格　次のすべてに該当する方

▽市内在住の20歳以上の方

▽社会教育にかかわりがあった方または現在かかわっている方で、図書館に深い関心のある方

▽年6回、平日の午後に開催する定例協議会に出席できる方

※他の審議会などの公募委員は応募できません。

募集人数　5人

任期　平成19年4月1日～平成21年3月31日

報酬　1万2千円(日額)

申込み　1月31日（水）までに、「小平市立図書館を利用して考えること、思うこと」をテーマにした作文（8百字程度）に、住所、氏名、性別、電話番号を記入のうえ、問合せ先へ（送付、ファクシミリ、電子メール可）

※委員については、選考審査会で決定し、結果を全員に通知します。

※応募作文の著作権は、小平市に帰属し、返却しません。

問合せ　中央図書館☎042（345）1246、FAX 042（345）1483、✉tosyokan@city.kodaira.lg.jp

国民健康保険 ご存じですか 療養費の支給

病気やけがで医療機関にかかるとき、保険証を提示すれば、一部負担金（医療費の3割、2割または1割）を支払うだけで診療を受けられますが、次の場合で、医療費などをいったん全額支払ったときは、申請して認められると、あとで一部負担金を除いた額が療養費として支給されます。

①急病など、緊急そのほかやむをえない理由で、医療機関に保険証を提示できなかったとき

②骨折、ねんざなどで柔道整復師の施術を受けたとき

③医師の同意により、はり・きゅう、マッサージなどを受けたとき

④医師が治療に必要と認めたコルセットなどの補装具を購入したとき

⑤輸血のための生血代を負担したとき

⑥海外で治療などを受けたとき（治療目的で渡航した場合は対象外）

※②および③の場合で、柔道整復師などに療養費の支給申請と受領を委任し、一部負担金のみの支払いで施術を受けたときは、療養費の支給はありません。

申請場所　保険年金課、東部・西部出張所、動く市役所

申請に必要なもの　被保険者証、印鑑、申請内容により領収書、診断書など（⑥の場合は、診療内容明細書・領収明細書、その翻訳文が必要です）

※詳しくは、お問い合わせください。

問合せ　保険年金課☎042（346）9529

あたたかいご寄付 ありがとうございました

次の方々から寄付をいただきました。

市の施設で活用させていただくほか、緑化の推進事業など、幅広く使わせていただきます（敬称略、受付順）。

〈市へ〉

▽平櫛田中彫刻美術館記念館（居宅、茶室）　平櫛弘子

〈市の施設へ〉

▽防犯ブザー（1千8百35個）　読売防犯協力会小平支部　▽イベント用テント（4張）、アンプ（1式）㈱日立国際電気小金井工場むさし野会　▽テーブル（4台）、いす（11脚）　岩佐充紀、岩佐道子　▽キーボード（1台）　匿名　▽ぬいぐるみ、おもちゃ　津田保育園父母会　▽時計塔　東京小平ライオンズクラブ　▽CD・MDポータブルシステム（2台）、テレビデオ、カラープリンター、DVDレコーダー（各1台）　㈱ノジマ　▽齋藤素巖作「K氏像」　ボルク齋藤弥栄子

〈育英基金へ〉

▽1千円　匿名　▽20万円　小平市上下水道工事店会　▽1万円　小平青年会議所　▽1万円　小平みどり幼稚園母の会　▽7万円　小平市ダンススポーツ連盟　▽3万円　㈱日立自動車教習所　▽27万9千8百15円　㈱アイティープラス

〈健康福祉基金へ〉

▽20万円　小平電設協会　▽30万円　関口晋　▽20万円　小平市建設業協会　▽1万円　羽田治利　▽10万円　匿名　▽1万円　渡辺育夫

〈緑化基金へ〉

▽1万円　東京どんぐり自然学校　▽1万円　ガールスカウト東京都第176団　▽2万9千百37円　第15回こだいらグリーンフェスティバル参加団体　▽3千7百82円　小平青年会議所　▽50万円　山下エミ子　▽50万円　水城秀行　▽1万5千円　小平市造園組合緑和会

〈文化振興基金へ〉

▽10万円　堀川慶子ダンスサークル・フレンドシップ

問合せ　財政課☎042（346）9504

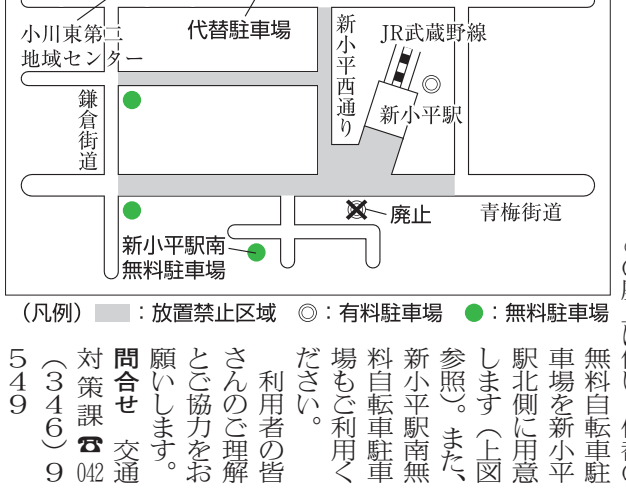
新小平駅第二有料自転車駐車場を廃止

平成19年1月31日の利用をもって、土地所有者の都合により、廃止になります。

この廃止に伴い、代替の無料自転車駐車場を新小平駅北側に用意します（上図参照）。また、新小平駅南無料自転車駐車場もご利用ください。

利用者の皆さんのご理解とご協力をお願いします。

問合せ　交通対策課☎042（346）9549



（凡例）▒：放置禁止区域　◎：有料駐車場　●：無料駐車場